～2025年は国際協同組合年です～

国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

かながわＣ☺－ネット通信
特集号

～会員組織紹介～

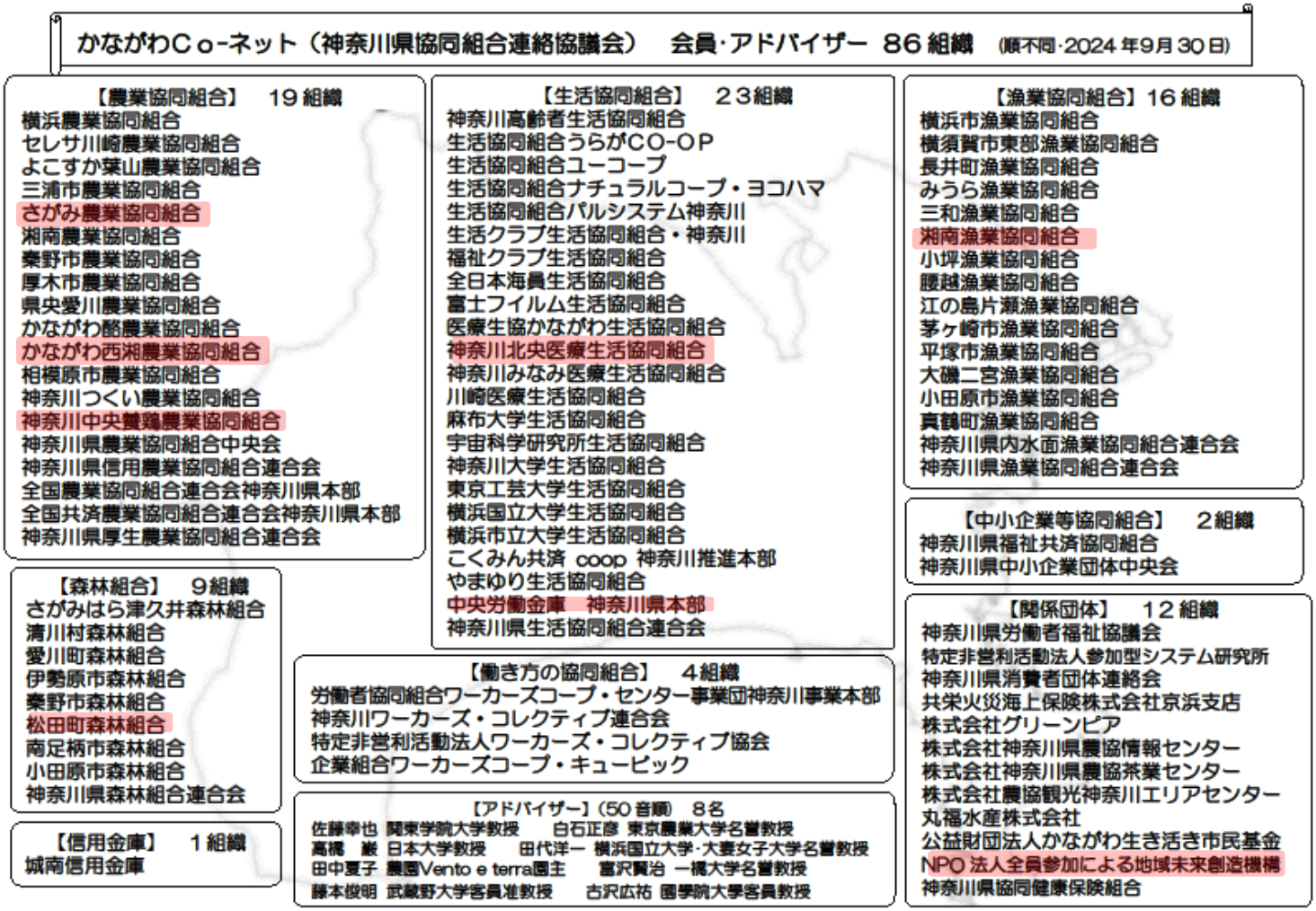
第7回

2025国際協同組合年（IYC2025）の取り組みとして、かながわCo－ネット会員組織相互の理解を図るため、2025 年1月より順次会員組織の紹介をしています。
なお、紹介記事は 10 回に分けて発信していきます。

2025 年 7 月 28 日発行

目次

Ｐ２　　さがみ農業協同組合
Ｐ３　　かながわ西湘農業協同組合
Ｐ４　　神奈川中央養鶏農業協同組合
Ｐ５　　神奈川北央医療生活協同組合
Ｐ６　　中央労働金庫　神奈川県本部
Ｐ７　　湘南漁業協同組合
Ｐ８　　松田町森林組合
Ｐ９　　ＮＰＯ法人全員参加による地域未来創造機構



※今回紹介する組織にはマーカーを引いております。

■さがみ農業協同組合（JAさがみ）

■組織概要

ＪＡさがみは、令和７年３月に合併設立 30 周年を迎えました。７市１町(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、綾瀬市、大和市、鎌倉市、座間市、海老名市)にわたる広域ＪＡとして、質の高いサービスと商品、新鮮で安全・安心な農畜産物を提供し、総合事業を通じて快適で豊かな生活の実現に貢献してまいります。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

ＪＡさがみは、都市部に立地する農業協同組合ですので、「人」「地域」「自然」「社会」…といったさまざまな「つながり」を大切にしています。自然と文化に恵まれたこの地域に「食と農」を中心とした人々のつながりを育み、持続可能な地域農業・地域経済の発展を目指す協同組合運動を展開しています。従来にも生協ユーコープや神奈川県漁連との連携、フードドライブへの参加、支店での地元農産物のマルシェなどに取り組み、今後もＣｏ-ネット会員組織の皆さまと共に農業と協同組合の力を生かして、地域の皆さまの期待に応えてまいります。

■ホームページのQRコード

ホームページ

インスタグラム

JA SAGAMI 30th ANNIVERSARY

30 周年ロゴマーク

地区別事業説明会と総代会あわせて 11 会場でフードドライブを行い、フードバンクかながわへ寄贈しました

さがみのさっちゃんとみっくん

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：総合企画室地域ふれあい課　佐藤
TEL：0466-47-9403　　E-mail：chiikifureai-in@sagami.kn-ja.or.jp

■湘南農業協同組合 （JA 湘南）

■組織概要

ＪＡ湘南は食と農を通じて、地域に愛される協同組合をめざします。食と農を基軸として地域に根差した協同組合として、協同の理念を共有する人々と連携して持続可能な地域社会づくりに貢献していきます。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

ＪＡの健康福祉事業として、組合員や地域住民を対象とした助け合い組織によるミニサロンやミニデイサービスの実施、健康増進活動を展開しています。また、地域貢献活動としてフードドライブを実施しフードバンクかながわに寄贈しています。

今後は、さらに進む高齢化社会を見据え地域社会の課題解決に向けて CO－ネット会員組織の皆様と共に連携し、情報の共有化を図ることにより「福祉・健康」活動について更なる地域社会の発展のため取り組んで参りたいと思います。

■ホームページの QR コード

湘南イチゴソフトクリーム

地元の果物や野菜を使ったジェラート

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：組織農政部　田邊
TEL：0463-93-8116　　E-mail：N-TANABE@sn.kn-ja.or.jp

■神奈川中央養鶏農業協同組合

■組織概要

神奈川中央養鶏農業協同組合は１９５７年の創業以来、健康な鶏を育て、「安全・安心・おいしい」を消費者の皆様に提供することに専念しています。ご提供しているたまごは「おいしい水、おいしい空気」という良い環境からの贈り物です。組合では今後も地域環境に配慮し、人と鶏が良い環境で共存できるよう取り組んでまいります。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

毎年、生活協同組合パルシステム神奈川の会員の皆様との交流の場を設けていただき、消費者側と生産者側の意見交換会や勉強会を実施させていただいています。今後もパルシステム神奈川の皆様をはじめ会員相互の交流を深めながら、より一層、組合と消費者・利用者との距離を縮めていきたいと考えています。

■ホームページの QR コード

卵菓屋の店舗

パルシステム産地交流会

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：管理部　関田
TEL：046-281-1082　　E-mail：s.sekita@chuoyokei.or.jp

■神奈川北央医療生活協同組合

■組織概要

当医療生協は県央地域を中心に２つの診療所、訪問看護ステーションならびに訪問介護ステーションを通じて地域の健康を支えています。約１万５千人の組合員さんと地域の２２支部と共にいのち輝く社会実現にむけて日々活動を続けています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

健診などで多くの事業所からの要請にこたえています。健康は働く者にとっては何よりの財産です。ぜひ当法人の健康診断を利用していただき、「地域まるごと元気」の活動にご一緒に参加いただければと思います。

昨年当医療生協は設立５０年を迎えました。設立当初から「命の格差」はあってはならないとの方針のもと医療生協活動に取り組んでまいりました。今後もこの初心を忘れることなく地域の健康づくりに貢献していきたいと思います。

■ホームページの QR コード

さがみ生協眼科・内科

せいきょうあつぎ診療所

医療福祉生協連

全国に広がる医療生協の仲間たち

塩と上手におつきあい
すこしお
はじめませんか？

減塩運動に一緒に
とりくみましょう！

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：組織部　中村
TEL：(042) ７４８-2261　　E-mail：hokuou01@hokuou-iryou.or.jp

■中央労働金庫

■組織概要

〈ろうきん〉は、労働組合や生活協同組合などのはたらくなかまがお互いを助け合うために資金を出し合ってつくった、協同組織の福祉金融機関です。

全国に 13 の〈ろうきん〉があり、〈中央ろうきん〉は、関東 1 都 7 県（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨）を営業エリアとしています。

■Coーネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

「第８期中期経営計画（2025-2027）」では、「運動・事業の持続的な成長に向けて、金庫基盤を再構築する３年」と位置づけ、取り組むべき課題を「職域を中心とした利用者の増加」を最重点に取り組み、預貸金実績の回復に繋げてまいります。

本計画を通じて、協同組織の福祉金融機関としての役割や取り組み姿勢を改めてお示しするとともに、組合員とその家族が安心して暮らせる社会の実現、会員・金庫双方の基盤拡大に向けて取り組んでまいります。

■ホームページの QR コード

（ＨＰ）

（LINE）

（Instagram）

（YouTube）

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：中央労働金庫神奈川県本部・小林

TEL：045-661-5555　　E-mail：tetsuya.kobayashi@chuo-rokin.or.jp

■湘南漁業協同組合

■組織概要

湘南漁業協同組合は、令和６年１月に４漁協（横須賀市大楠、葉山町、鎌倉、藤沢市）が合併して誕生した県内で一番新しい漁協です。横須賀市から藤沢市かけて４市町に跨る広域の組合で、岩礁域から砂浜域まで地域の特性を生かした漁業を営んでいます。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

湘南漁業協同組合は、地域によってかなり異なる特徴を持っていますが、最近特に注目をされているのが葉山支所です。同支所が取り組んでいるダイバーと協力した藻場再生の取り組みは、先進事例として全国的にも有名で、藻類養殖を活用したブルーカーボンの取り組みでは、藻類養殖では全国で初めてブルーカーボンクレジットの認定も受けています。

その他の支所も、会員の皆さんに参加頂いている地曳網イベントは藤沢支所ならではですし、鎌倉支所は国際観光地の鎌倉で、地域の資源を大切にしながら操業しています。そして本所が併設されている佐島支所は卸売市場を構える地域漁業の拠点です。

合併を機に、それぞれの良い所を活かしながら、新しい取り組みにもチャレンジしていきたいと思っていますので、これからもよろしくお願いいたします。

獲れたシラスはタタミイワシに

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：　湘南漁業協同組合　参事　利波（となみ）之徳（ゆきのり）

TEL：　０４６－８５６－４１１４　　E-mail：shonan@jf-shonan.or.jp

■松田町森林組合

■組織概要

松田町森林組合は、神奈川県の西部、行政区域面積 3,775ha のうち 2,857ha、約 76%が森林面積となる松田町にあり、組合員が協同してその経済的社会的地位の向上並びに森林の保続培養及び森林生産力の増進を図ることを目的として、昭和 48 年 10 月 4 日に設立されました。令和 6 年度末の組合員数は 408 人で、職員は 10 人(うち作業員 6 人)の小さな組合です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

組合の事業は、主に水源環境保全事業の維持増進や森林資源の利活用を目的として、森林整備事業、山林の測量調査や施業計画の策定などを行っています。また、県、市町村等公共による森林整備や民間の方からのご注文による伐採や草刈なども行っています。小規模な組織ですので、間伐した木材の販売も単独ではなく、神奈川県森林組合連合会に出荷して販売している現状ですが、みなさまとの関わり合いの中で新たな取り組みへのヒントやニーズの掘り起しなどに期待をしています。どうぞよろしくお願いいたします。

森林整備事業(伐採作業)

森林整備事業(間伐材積込作業)

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：理事兼参事　竹内　淳
TEL：0465-83-3838　　E-mail：　matuda.sinkumi@coffee.ocn.ne.jp

■NPO 法人全員参加による地域未来創造機構

■組織概要

孤独・孤立が社会課題化している現在、多様な市民活動が地域や社会を変えていく原動力となるという問題意識のもと、生活クラブ生協、福祉クラブ生協をはじめ、県内 12 の団体が参加し、市民活動団体の豊富化と継続発展に資する活動をめざす。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

講座・研修事業、相談支援事業、調査・広報など主に 3 つの機能をもって活動しています。講座・研修事業は、市民基礎講座、地域を豊かにするための連続講座、キャリアアップ講座(介護従事者、家庭介護者等対象)を開講。講師を受けていただいたり、県内の市民活動団体を対象としたアソシエーション活動実態調査、情報共有・交流のための交流会、フォーラムなど、組合員さんへの広報等についてご協力をいただけるとありがたいです。

■ホームページの QR コード

未来機構

講座のフィールドワークで古民家を活用した居場所（Miraie)へ

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：事務局長　数寄真人
TEL：045-534-7131　　E-mail：minnano@miraikikou.org